

第3回

海外市場調査を行う

今回は、海外展開に一步踏み出す方法について、説明させていただきました。海外展開を始める際に、最初に検討しなくてはならないことは、「どこ」に「何」を輸出するのか、という点です。ときどき「何でもいので売れそうなもの」を売れそうなくところに輸出したい、何が売れるか教えてほしい」というご相談を受けることがあります。ただ、そのご質問には容易に回答することはできません。国内で販売する際も同様ですが、輸出を行う際には事前に綿密な市場調査が必要となります。特に輸出の場合には、国内外の規制によってそもそも輸出が禁止されている商品や、事前に認証等を取得しないと輸出できない商品もあります。今回は、海外の市場調査を行う方法について解説します。

① 国内で調査を行い、仮説を立ててみる

「どこ」で「何」が売れるのか、という点について、まずは国内で調査を行い、仮説を立ててみることをお勧めします。なぜなら、ターゲット国・地域を決めずに市場情報や輸入規制を手当たり次第調べ

ていくのは膨大な時間が必要となり、効率的ではないためです。仮説を立てるのに必要な情報の多くは、ジェトロが提供しています。

① ジェトロのウェブサイトを活用する

ジェトロの海外事務所が収集した最新の海外ビジネス情報や、①輸出・海外進出といった目的別、②国・地域別、③産業別、の情報をジェトロのウェブサイトにて発信しています。関心のある国、産業などのキーワードをサイト内検索すると収集したい情報をピンポイントで探すこともできるので、ご活用ください。



ジェトロウェブサイトQR

また、農林水産物・食品は各国で厳しい輸入規制が敷かれていることが多いため、輸出できる品目なのかを事前に調べる必要があります。農林水産物・食品については品目・国別に輸入規制や手続き、各国のマーケティング情報を一元的に調べられる「農林水産物・食品の輸出支援ポータルサイト」がありますので、ご確認ください。



農水支援ポータルサイトQR

② セミナー/ウェビナーに参加する

ジェトロでは、海外の国・地域別や産業・テーマ別の海外最新動向を解説する各種セミナー/ウェビナーを開催しています。参加者募集中のセミナーを、ジェトロウェブサイト「イベント情報」から検索することも可能ですが、現在申

し込み受付中のイベント情報は5月号でご案内したジェトロ岐阜メールマガジンでもご案内していますので、ご登録がまだの方はぜひご登録ください。



イベント情報QR

③ 貿易投資相談をする

海外の制度情報や規制情報について、ジェトロ岐阜の貿易投資アドバイザーに相談いただくことが可能です。貿易投資相談をご利用の際には、事前にジェトロ岐阜のウェブページからお申込みいただくことをお勧めします。もちろん、電話等での相談も可能ですが、お調べしないとすぐに回答できない内容であることも多いため、オンラインでのお申込み時にご相談内容の詳細を入力いただくことをお願いしています。また、第三者への提供・開示を前提とするご相談は、ご質問の趣旨・内容が正確に把握できず、誤った情報提供に繋がる恐れがあるため、当該ビジネスの当事者の方からお申し込みをいただいています。予めご了承ください。



貿易投資相談申込QR

② 海外現地で調査を行い、仮説を検証する

国内である程度情報収集、調査ができた後、実際に輸出を目指すターゲット国・地域に出張してみることを強くお勧めします。「百聞は一見に如かず」と言いますが、国内で調べられる情報量と、海外に実際に行ってみて得られる情報

量は格段に違います。国内で立てた仮説を、海外現地に行けば検証することができるとも思います。海外現地調査においても、ジェトロのサービスをご活用いただけます。

① ジェトロの駐在員から話を聞く

ジェトロは世界75カ所に事務所を有していますが、海外出張時にジェトロの海外事務所をご訪問いただければ、現地の①一般経済事情/ビジネス慣習、②法人設立手続き、③駐在員生活事情について、ジェトロの駐在員や専門アドバイザーが情報提供を行います(海外ブリーフィングサービス)。本サービスは希望日の4営業日前までにウェブページからお申込みが必要になります。



海外ブリーフィングQR

② 小売店などを訪問する

特にB to Cの商品を扱う事業者の皆さまは、自社の商品の販売先候補となるような小売店を訪問されることをお勧めします。①店舗の立地・商圈、②客層、③競合品の品揃え、④競合品の価格帯などを調査することで、今後の海外展開戦略を検討する際の貴重な情報になります。ジェトロのウェブページでも一部、産業別のマーケティング情報レポートを掲載していますので、ご参考ください。



マーケティング情報QR

③ 展示会を視察する

海外で代理店等現地パートナーや販売先を探すには、展示会に出展することが有効ですが、調査段

階では展示会を視察するだけでなく有益な情報を収集することもできます。海外展示会では、①新商品などのトレンド情報、②どのブライヤーが集まってきているか、③出品者の動向(国籍、業種、出品物)、④将来出展候補となる展示会かどうか(展示会の規模、バイヤーの来場状況)等を確認することができます。海外でどのような展示会が開催されているか、についてはジェトロが提供する海外展示会のデータベース「J-messe」からご確認ください。



J-messeQR



J-messeQR

今回は海外の市場調査を行う方法をご紹介します。国内での新たな販路開拓や新規事業を立ち上げる時と同様、海外展開を行う際も市場調査は必要事項です。その際は大いにジェトロをご活用いただければと思います。

それでは、次回は市場調査の結果をもとにした海外戦略の立案について、解説したいと思います。



日本貿易振興機構 (ジェトロ) 岐阜貿易情報センター 所長

大澤 淳